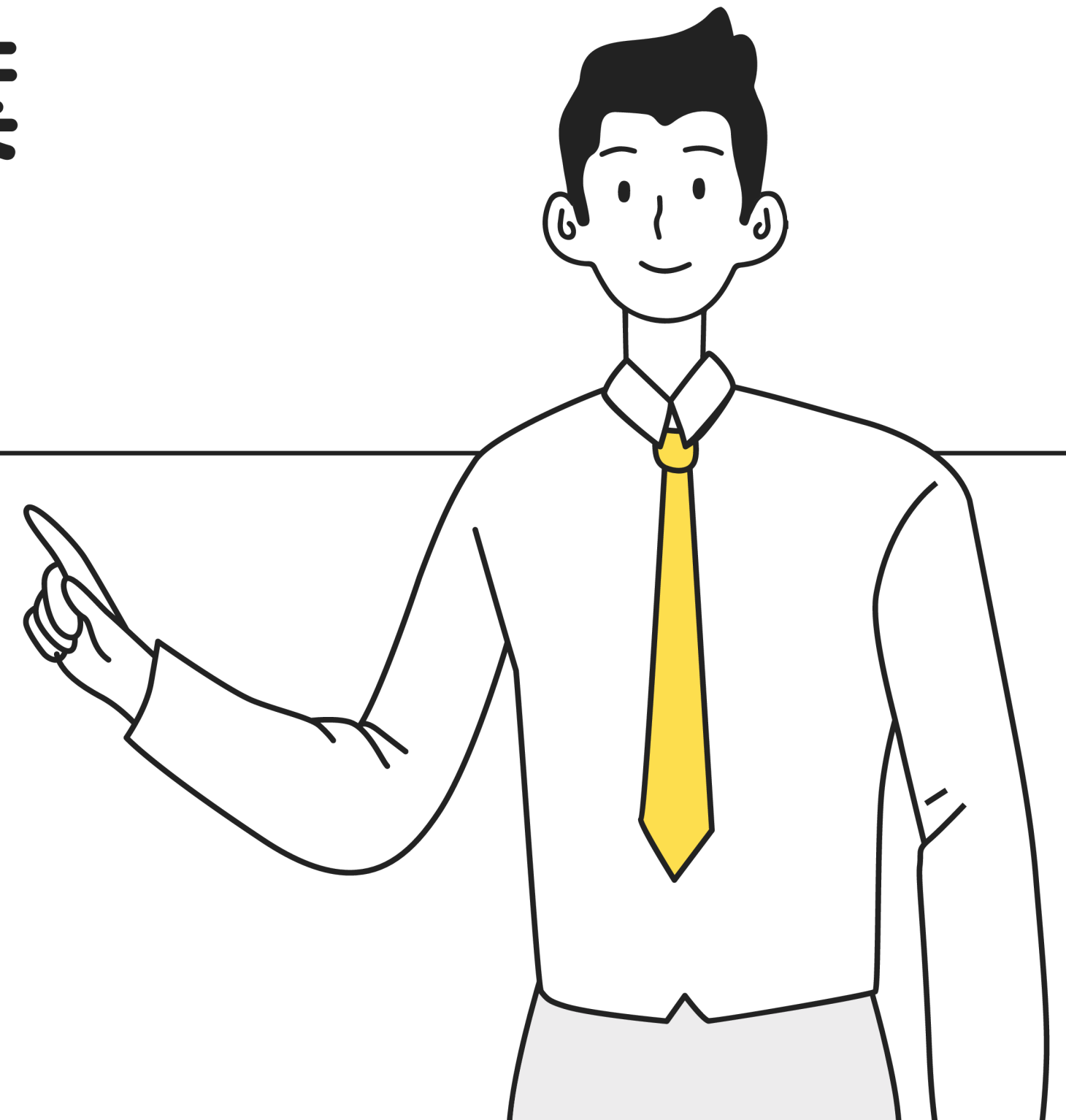


デイサービス ゆずり葉

運営状況のご報告



目次

1. 事業所紹介
2. 介護社会の動向①
3. 介護社会の動向②
4. 私たちの目指すゴール
5. 利用者様の状況（利用人数や要介護度など）
6. 事故防止の取り組み（事故などの発生状況）
7. 職員の状況と育成
8. 防災の取り組み
9. 地域との連携
10. 持続可能な地域介護の実現に向けて（映像上映）
11. お問い合わせ



事業所紹介



デイサービスゆずり葉

介護保険事業所番号： 4570108151

種別： 地域密着型通所介護

定員： 18名（一日の最大利用人数）

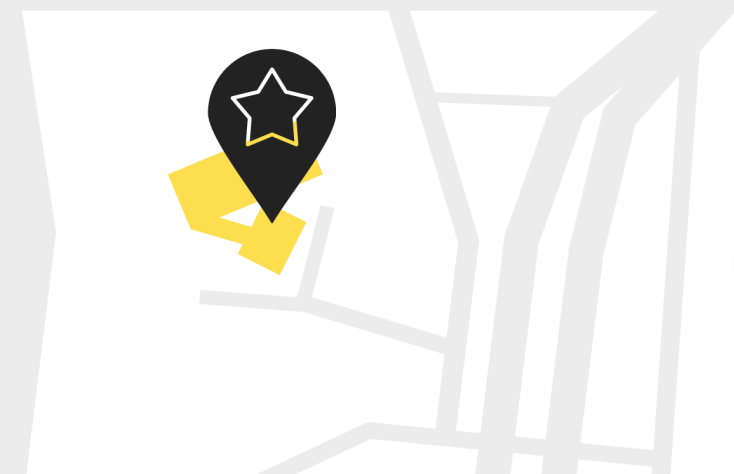
営業： 月～土（祝日を含む）（日曜定休）

時間： 9：00～16：15（サービス提供時間）

8：30～17：30（営業時間）



ホームページ： <http://www.yuzuriha-n.jp>



デイサービスゆずり葉

〒880-0124 宮崎市大字新名爪4452-1

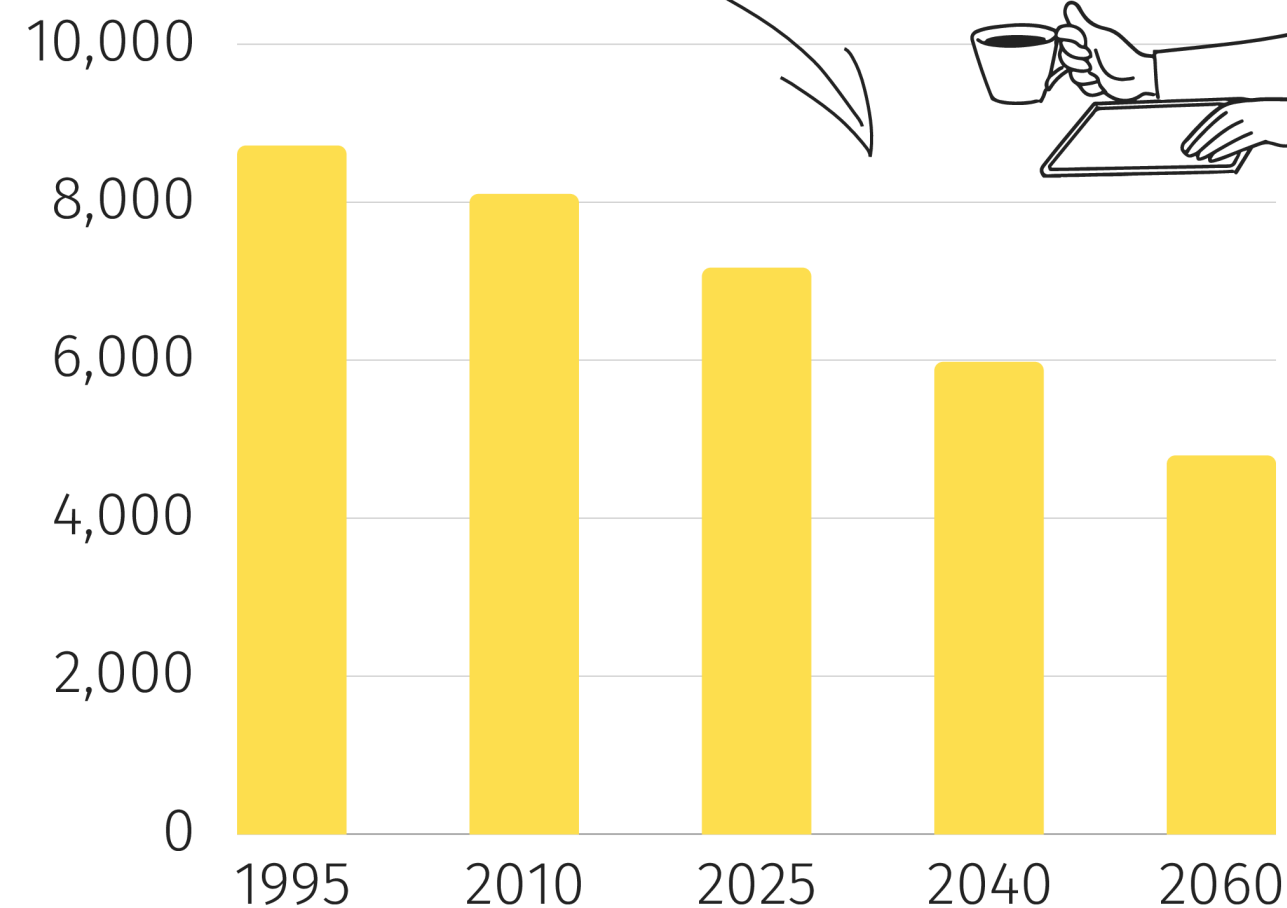
☎ 0985-86-8212

✉ yuzuriha-n@abeam.ocn.ne.jp

人口減少と介護社会の課題

昨年、合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産む子どもの平均数）は約1.3人となり、人口の自然減少は加速しています。日本は、65歳以上の人口が28%を超えて世界トップの超高齢社会です。必要な介護職員の人数について、国は、来年2025年に約32万人、2040年度に約69万人が不足すると推計しています。介護職員の人材不足は深刻です。介護現場では、ロボットやAIを導入して労働力不足に対応しようとしています。また、地方ほど高齢化が進む中、地域密着型のケアがますます重要となっています。

(生産年齢人口：万人)



出典：内閣府（2022）「令和4年版高齢社会白書」

人口が減り続ける中で

介護が必要な高齢者の増加

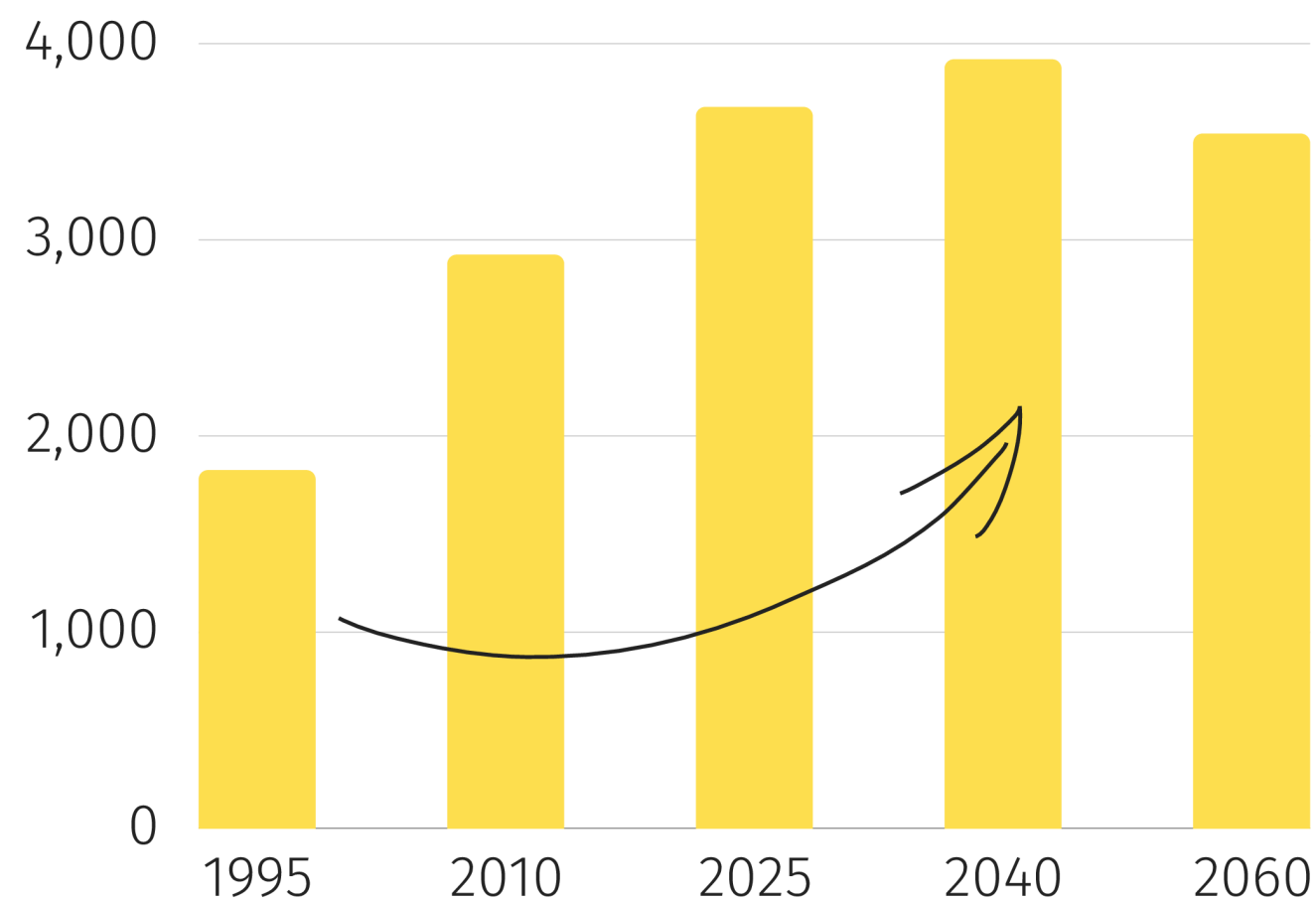
来年、2025年には65歳以上の高齢者が約3,600万人に達し、認知症患者は約700万人に増加しています。

これに伴い、介護需要が急増しています。

ICTなどの最新技術を導入してケアの効率化を図ること、サービスの地域間格差や人材不足、地域連携など、問題は山積みです。

住み慣れた場所で自立した生活を送れる環境を整え、持続可能な介護体制を実現することが求められています。

(65歳以上：万人)



出典：内閣府（2022）「令和4年版高齢社会白書」



私たちの目指すゴール

私たちがここにいる理由（ミッション）

おもんぱかる心の種をまき、世界に広げる。

株式会社ゆずり葉は、おもんぱかる心の種を世界に広げます。私たちのミッションは、ゆずり葉に関わる全ての方に対して耳と心を傾け、深く理解し、共に考え、思いめぐらすことです。この種を育み、広げることで、誰もが尊重され、支え合う社会を実現します。

私たちが10年後に目指すもの（ビジョン）

地域コミュニティの創造

私たちは地域とともに成長し、お互いの力を活かし、持続可能な未来を築きます。安心して暮らし続けられる地域社会の実現に向けて、地域の課題を共に解決し、人々の暮らしをより良くする新しい取り組みを行います。



利用者様の状況

デイサービスゆずり葉登録者数：29名（2024年9月12日時点）

年齢層

平均年齢 88歳
70歳代・・・4名
80歳代・・・16名
90歳代・・・9名

要介護度

平均介護度 2.6
要支援2 1名 要介護1 8名
要介護2 6名 要介護3 5名
要介護4 4名 要介護5 5名

男女比

女性 9 割 男性 1 割
女性・・・28名
男性・・・ 1名

お住まい

施設 6 割 自宅 4 割
入居者 16 名 芳士 5 名
島之内 4 名 花ヶ島 1 名
下北方 1 名 他 2 名

認知症

96%
29名中28名が何らか
の認知症を有する

平均利用率

77%
参考月（R6.7）

※10月より新規1名のご利用が開始予定（要支援1）

事故防止の取り組み①

介護事故とは

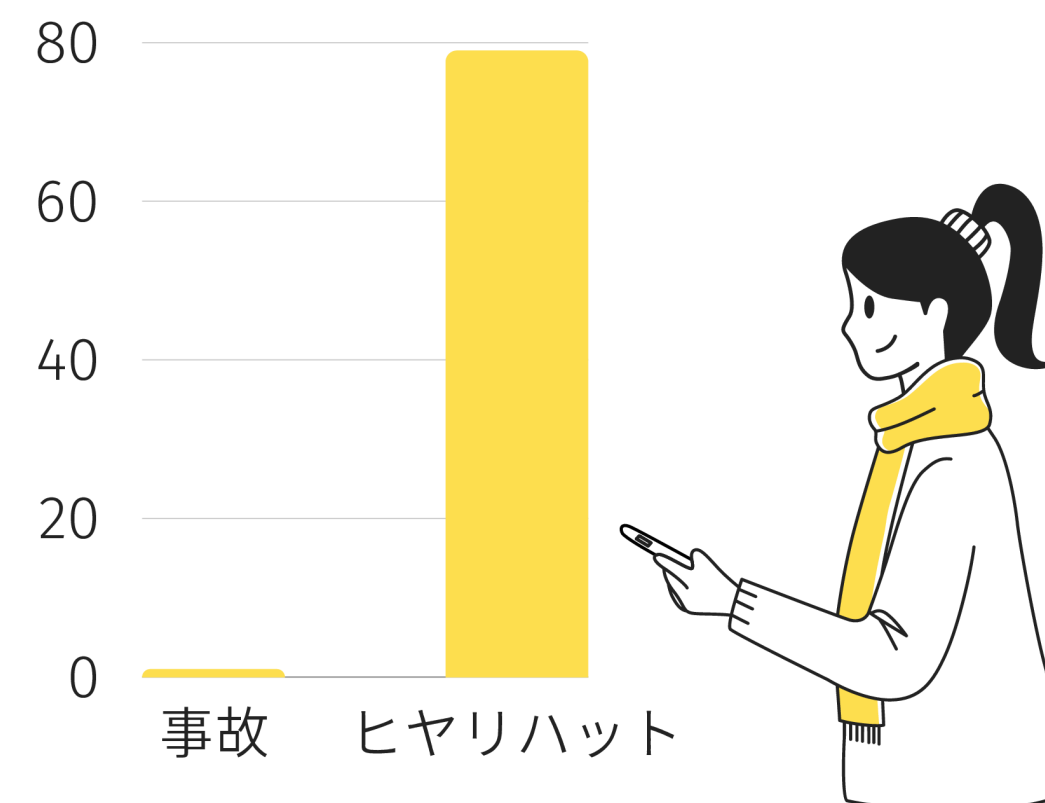
一般的には、転倒・転落、誤薬、誤嚥（ごえん）など、介護サービスの提供中に発生する事故全般のことで、利用者様の身体や精神に実害があるものを指します。最悪の場合には、死亡に至るケースが含まれます。防げる事故もあれば、防げない事故もあります。

事故には至らなかったものの、事故発生の可能性があった出来事はヒヤリハットと分けていますが、ゆずり葉では、ヒヤリハットであっても、一部は事故報告として再発防止の話し合いを行なっています。

右のグラフは、デイサービスゆずり葉で、令和6年4月から9月の事故報告とヒヤリハット報告の件数です。

その内訳は、介護事故が1件（打撲）、ヒヤリハットが79件です。

ゆずり葉では、リスクマネジメント委員会を組織しています。ヒヤリハットに関しては、事故防止のために、報告件数を増やす取り組みを継続しています。



デイサービスゆずり葉（令和6年4月～9月）事故報告件数

事例紹介

発生日時：令和6年7月17日 14：00頃

事故種別：打撲（軽度）

対象者の情報：要介護度4 女性 車椅子移動

（事故発生時の状況）

レクリエーションの時間に、別のご利用者に対して移動介助を行うスタッフが、ホールにたたんで置かれた車椅子に接触。その車椅子が倒れた際に、対象の利用者様の足に接触する。外傷なし。

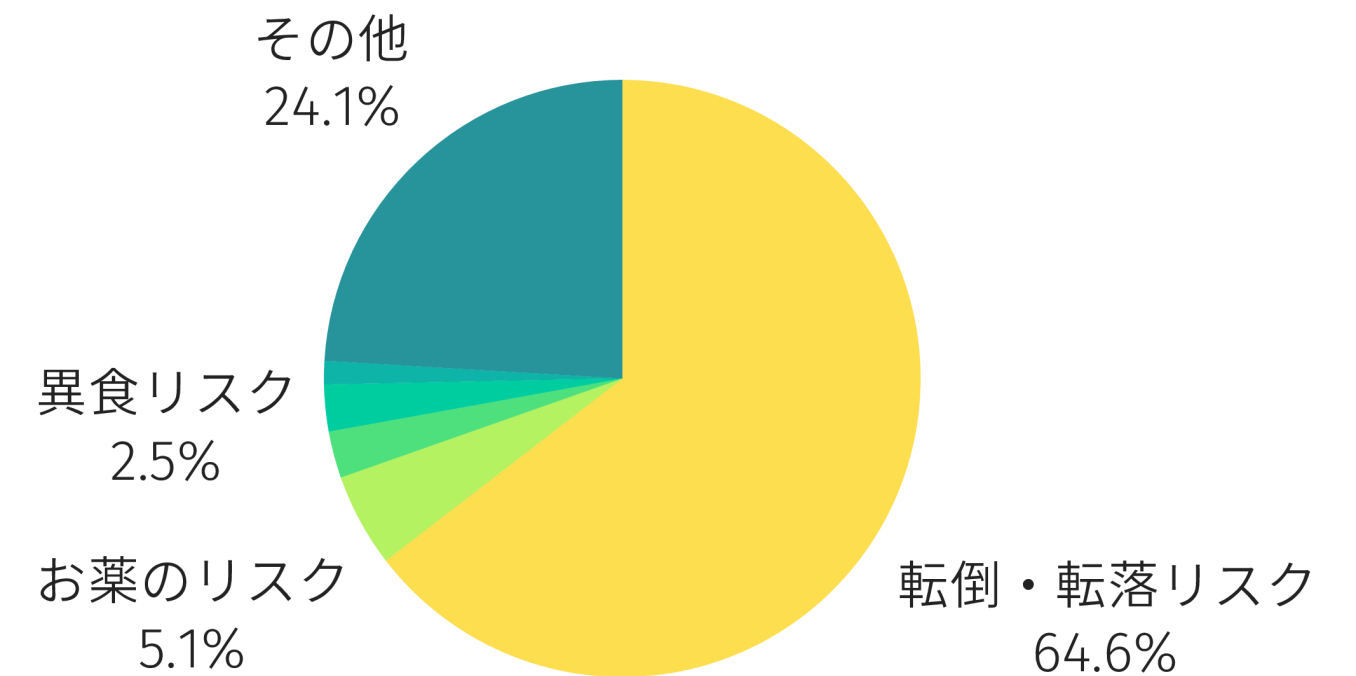
（要因）

- ・ 使用していない車椅子の保管場所に問題があった。
- ・ 移動介助を行う際の危険予測に問題があった。
- ・ 車椅子や歩行器使用者が増加。置き場所が不足している。

（対策）

- ・ 保管場所を変更する。使用しない午後の脱衣所や静養室。

Incident



デイサービスゆずり葉（令和6年4月～9月）ヒヤリハット件数

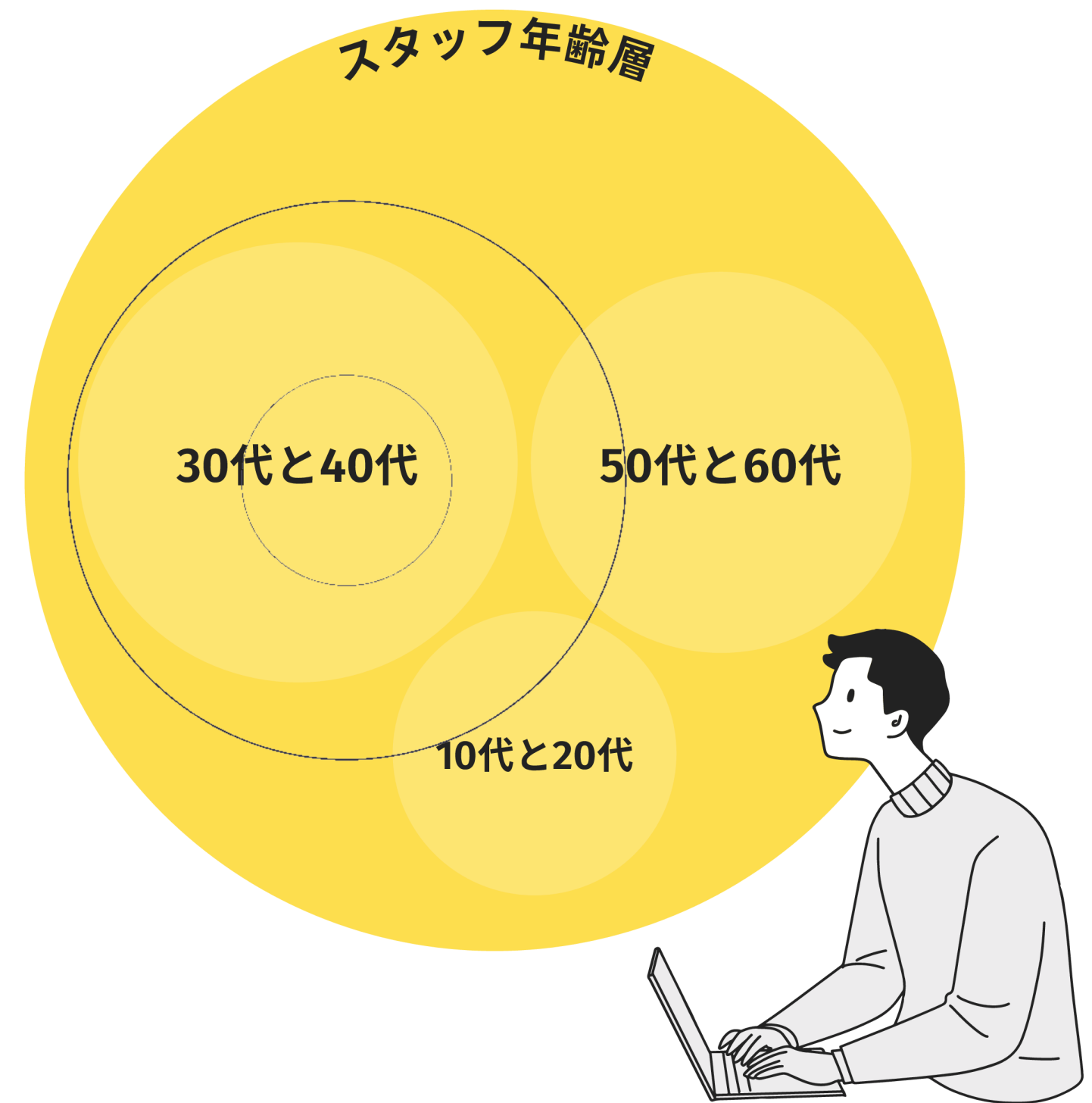
ゆずり葉スタッフは

30歳代～40歳代が元気

年間の研修計画をもとに、フタッフ一人一人の知識や技術、心構えなどの育成を行なっております。

身体拘束廃止や虐待防止に関する研修や啓発、委員会活動も定期的に行なっています。

年間研修計画により、毎月1回以上の研修を行なっています。認知症ケアに力を入れるゆずり葉では、今年度、2名のスタッフが「認知症ケア実践者研修」を受講予定です。今後、全スタッフが順番に受講し、地域に対して質の高い認知症ケアを提供できる状態を目指します。



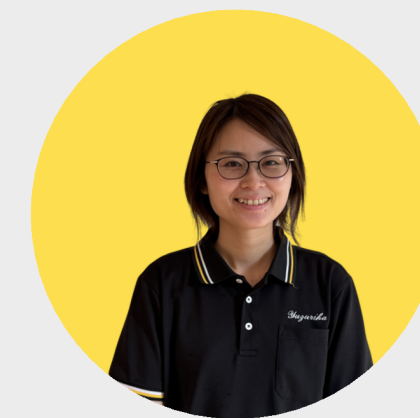
ゆずり葉（スタッフの人数と割合）

事業継続計画（BCP）

災害や感染があっても事業を続ける

クラスターの経験を活かす

先月、隣接する住宅型有料老人ホームで、27名の入居者様のうち、25名が新型コロナウイルスに感染しました。ご自宅から通われる利用者様も一名が感染。完全個室対応と入居スタッフの感染から、スタッフが足りない状況が生まれました。デイサービスのスタッフ数を最小に絞って、入居業務も維持。これまでにない感染の速度と広がり、同時に多くの経験を得ました。



生活相談員 新穂

こんにちは。感染対策委員として活動する新穂です。私たちは、皆さまが安心してご利用いただける、安全な環境づくりに努めています。今後ともよろしくお願いいたします。

停滞する地域連携

自治会・・・加入

宮崎市通所介護事業所連絡協議会・・・事業所会員加入

ニュースレター・・・近隣地域7500世帯に情報発信

SNSやHP・・・情報の発信（随時更新中）

ゆずり葉では、コロナ禍以降に、それまで行なっていた地域交流や共同活動が滞っている状況です。

十分な感染対策を行いつつ、地域連携に向けて努めます。
皆様からのご意見やご要望を伺いながら、共に地域の福祉の向上に取り組んでいきたいと考えております。



取り組みを強化を目指す地域連携

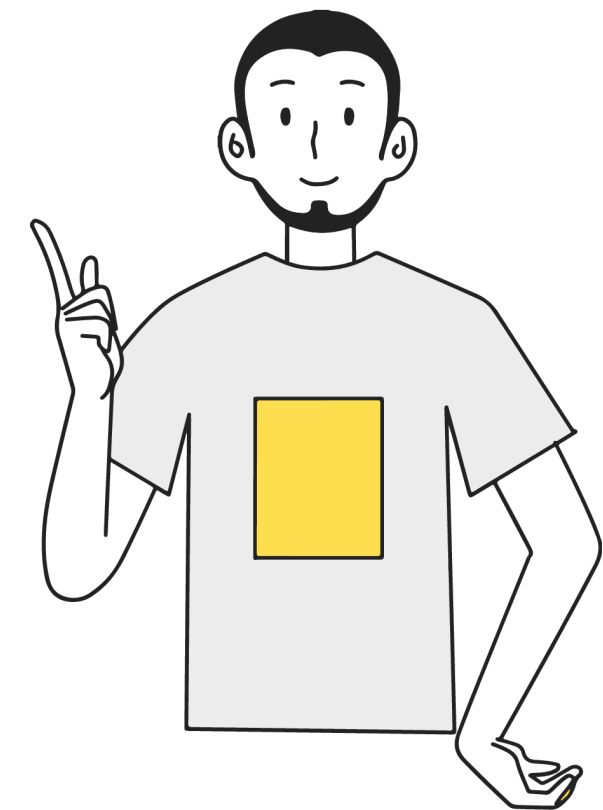
小さな事業所が挑む

持続可能な地域介護の未来

人口減少と超高齢化が進む中で、ゆずり葉のように小さな介護事業所も、持続可能な地域介護を実現する上で、重要な役割を担っています。私たちには、「柔軟性」と「地域密着」の強みがあります。利用者様一人ひとりに寄り添うサービスを考え続け、提供することで、地域で信頼される存在となることができます。ICTの活用や地域連携、スタッフ育成などの取り組みを通じて、小規模な事業所でも持続可能な介護サービスに貢献できる未来があります。

今後の展開

- ・ 認知症ケアの推進
- ・ SDGsの推進と業務効率化
- ・ 医療と福祉の連携強化
- ・ 法人理念の浸透
- ・ 防災対策の推進と地域連携



ICTの活用

地域連携

スタッフの育成

参加された皆様のご意見

Q ご感想やご不明な点や介護に関するお困りごとなど、ご意見をください。

利用者様代表（O様）

- ・いつもありがとうございます。（特にご意見なし）

ご家族代表（TI様）

- ・いつもばあちゃんを見てもらいありがとうございます。
- ・言うことがありませんが。

ご家族代表（HI様）

- ・お世話になって、9年目になる。
- ・手を替え品を替え、見てもらっているの言うことなしです。
- ・面倒を見てもらってありがたいです。うちでは到底できないです。

自治会長兼民生委員（K様）

- ・スタッフがものすごく良い。社長を見ればわかる。だからここは大丈夫。
- ・いつも笑顔で迎えてくれる。高校新卒を入れたのもすごい。
- ・環境も良い。森もあり、神社もあり、悪いところはない。



（緊急対応によりご欠席）住吉地域包括支援センター

お問い合わせ

運営推進会議に関するご意見 お問い合わせはこちらまで

ご参加ありがとうございました。



デイサービスゆずり葉 管理者：徳留 尚愛

Tel : 86-8212 Fax : 86-8214

Email : yuzurihya-n@abeam.ocn.ne.jp

